



職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジ 第21回公開講座

TEL 03-5950-1771 info@doken-college.ac.jp

東京建築カレッジ

検索

木造建築の流行と課題

伝統の継承とともに再生&発展させる新たな挑戦を

(仮タイトル)

基調講演 後藤 治さん

工学院大学 総合研究所 教授 / 工学院大学 理事長

2019年(令和元年)11月3日(日) 午後1時~5時

東京・大久保 「けんせつプラザ東京」(東京土建本部会館)

東京都新宿区北新宿 1-8-16

参加無料



●第一部 基調講演 過去に学ぶ これからの木造

後藤治さんは、本校の教育実践の根幹である、伝統構法と手わざの現代的意義を広く市民に伝え、「技術者の育成を支える教育」の重要性を強調している方です。

「日本政府は、木造に関するトップの技術者たちが後継者を養成していると言っていますが、本当にそうでしょうか。私はむしろ底辺のほうで技術者の育成を支える教育の方が重要だと思っています。金沢職人大学校や富山職藝学院、全国の工業高校に伝統木造コースがあって、文部科学省も認可している学校です。ですから政府は、『日本は伝統木造の職人を若いうちから育てている』ということ、胸を張って世界遺産に推薦すればいいんです。最低単価で頑張っている職人大学校や、学校の研修のプログラムで古民家を勉強したりしている若者たちに光を当ててほしいですね」(『住宅建築』2018年4月号発売記念講演会『伝統構法の過去・現在・未来』から [『住宅建築』2018年12月号所収])

●第二部 討論 木造建築の第一線から見つめる未来 (仮)

第一線の大工、設計、工務店経営者、研究者が本音で語りあいます。東京建築カレッジの関係者の主張や悩みがリアルに伝わります。会場とのクロストークも行ないます。

FAX 03-5950-1774 info@doken-college.ac.jp

2019年11月3日(日) 東京建築カレッジ 第21回公開講座

木造建築の流行と課題 伝統を継承するとともに再生&発展させる新たな挑戦を (仮)

12:30開場、午後1時~午後5時、「けんせつプラザ東京」(東京土建本部会館) 5階



受講登録票

所属(会社名・学校名・組合支部名など):	お名前:(フリガナ)
職種・学科など	参加人数
ご連絡先: TEL	メールアドレス: @
東京建築カレッジ 公開講座への参加回数: ・初めて ・2回目 ・3回目 ・4回以上	後藤 治先生に聞いてみたいこと:
東京建築カレッジに期待すること、ご質問・・・:	



けんせつプラザ東京 5階 大会議室

東京土建一般労働組合本部会館

東京都新宿区北新宿 1-8-16 ☎03-5332-3971

受講登録票の送付はありません。

当日のご来場をお待ちしております。

お問い合わせ、ご質問は、東京建築カレッジ

事務局・教務まで。

TEL 03-5950-1771

info@doken-college.ac.jp

東京建築カレッジ 第25期生募集中です。

学校・授業見学のご相談もお気軽に！